

スポーツクラブ運営論Ⅱ

科目ナンバリング SPS-319
選択 2単位

岩村 聡

1. 授業の概要(ねらい)

総合型地域スポーツクラブを実際に設立し、機能させていくために必要な手順と事柄を整理し、運営の際に直面する様々な問題を取り上げながら、グループワークを通じて理解を深める。

2. 授業の到達目標

- 1)クラブの自主運営に必要な条件を理解する
- 2)クラブの活動プログラムを計画できるようになる
- 3)クラブの事業計画を立てることができるようになる

3. 成績評価の方法および基準

グループによる発表・レポート(60%)、学期末のレポート(40%)

出席が3分の2に満たない場合と学期末のレポートを提出しなかった場合は評価対象外となります。

4. 教科書・参考文献

教科書

【参考図書】

参考図書は随時紹介するが、スポーツ経営や総合型地域スポーツクラブの入門として以下の文献を薦める。

参考文献

日本体育・スポーツ経営学会編 『テキスト総合型地域スポーツクラブ』2002年 大修館書店

八代勉編著 『体育スポーツ経営学講義』2002年 大修館書店

5. 準備学修の内容

各授業テーマについて、事前に情報収集しグループワークに活かしてください。

6. その他履修上の注意事項

グループワークにより授業を行うため、地域スポーツやクラブ運営に対する興味・関心を持ち、積極的に参加してください。

欠席の多い者は大幅減点とします。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 総合型地域スポーツクラブとは
- 【第3回】 自主運営に必要な条件
- 【第4回】 法人格取得の方法①(NPOとは)
- 【第5回】 法人格取得の方法②(実践事例からの検討)
- 【第6回】 クラブに必要なスタッフと活動内容
- 【第7回】 活動拠点の確保①(クラブハウスの意味)
- 【第8回】 活動拠点の確保②(実践事例からの検討)
- 【第9回】 クラブ運営資金の調達
- 【第10回】 クラブ運営資金と事業の関係
- 【第11回】 活動プログラムの計画・立案①
- 【第12回】 事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価①
- 【第13回】 事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価②
- 【第14回】 グループ発表①
- 【第15回】 グループ発表②